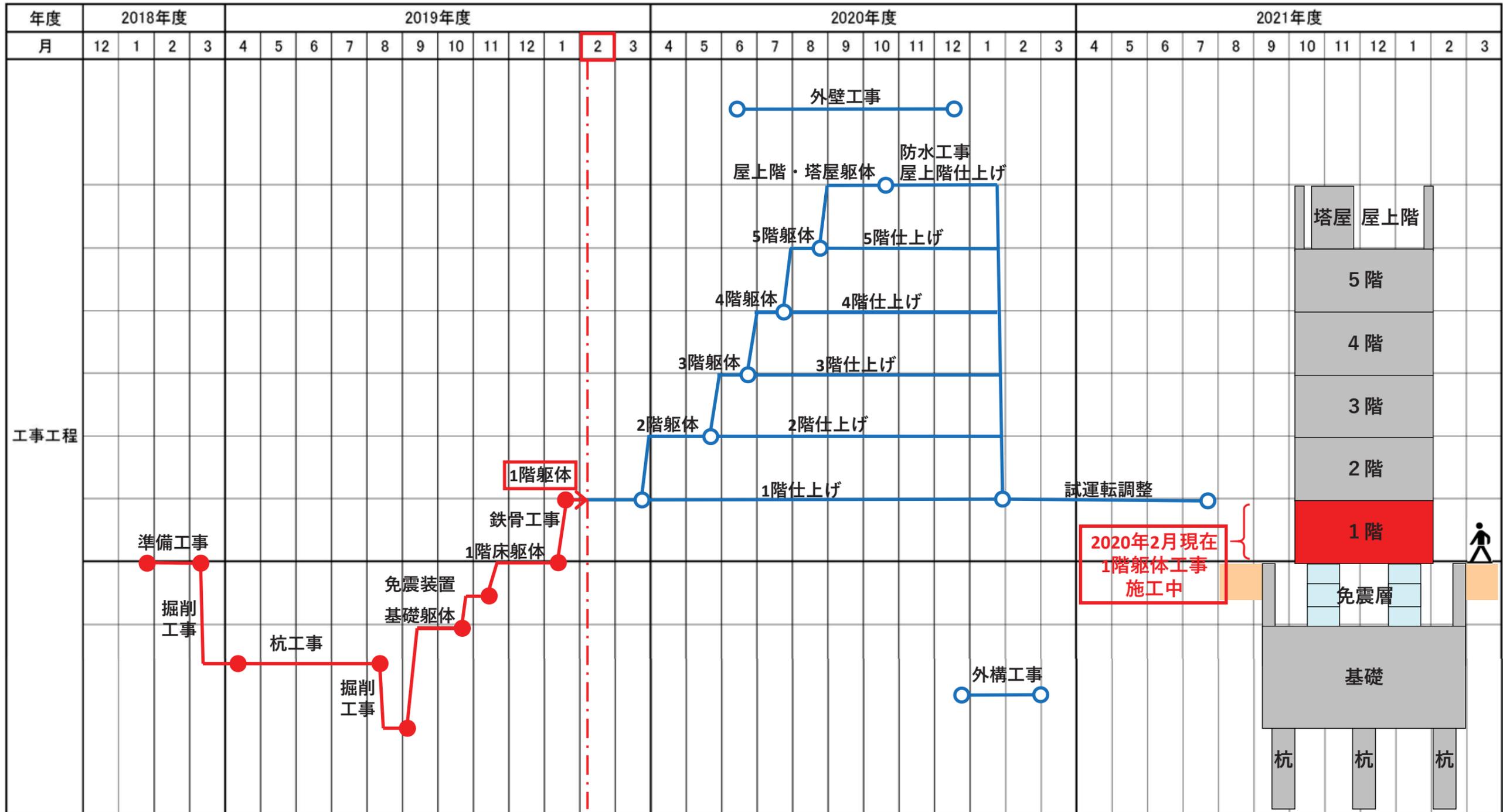


ご報告事項について

目 次

(1) 建設工事の状況について	3
(2) 地域連絡協議会の報告会について	9
(3) 令和2年度予算(案)における長崎大学のBSL4施設を中核とする感染症 研究拠点の形成に係る経費の計上について(文部科学省)	11

長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事スケジュール（2020年2月現在）



【備考】

躯体工事：柱や梁、床などの建物の骨組みを作る工事

本建物は鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）のため、以下の流れで行う。

①鉄筋を組む ②コンクリートを流し入れる型枠を建てる ③コンクリートを流し込む（打設）

「1階躯体」は1階の柱、壁、天井（2階の床）のコンクリートを作る工事を示す。

仕上げ工事：各階の内装工事（ボード張りや塗装など）及び設備工事（電気設備、空調設備など）を示す。

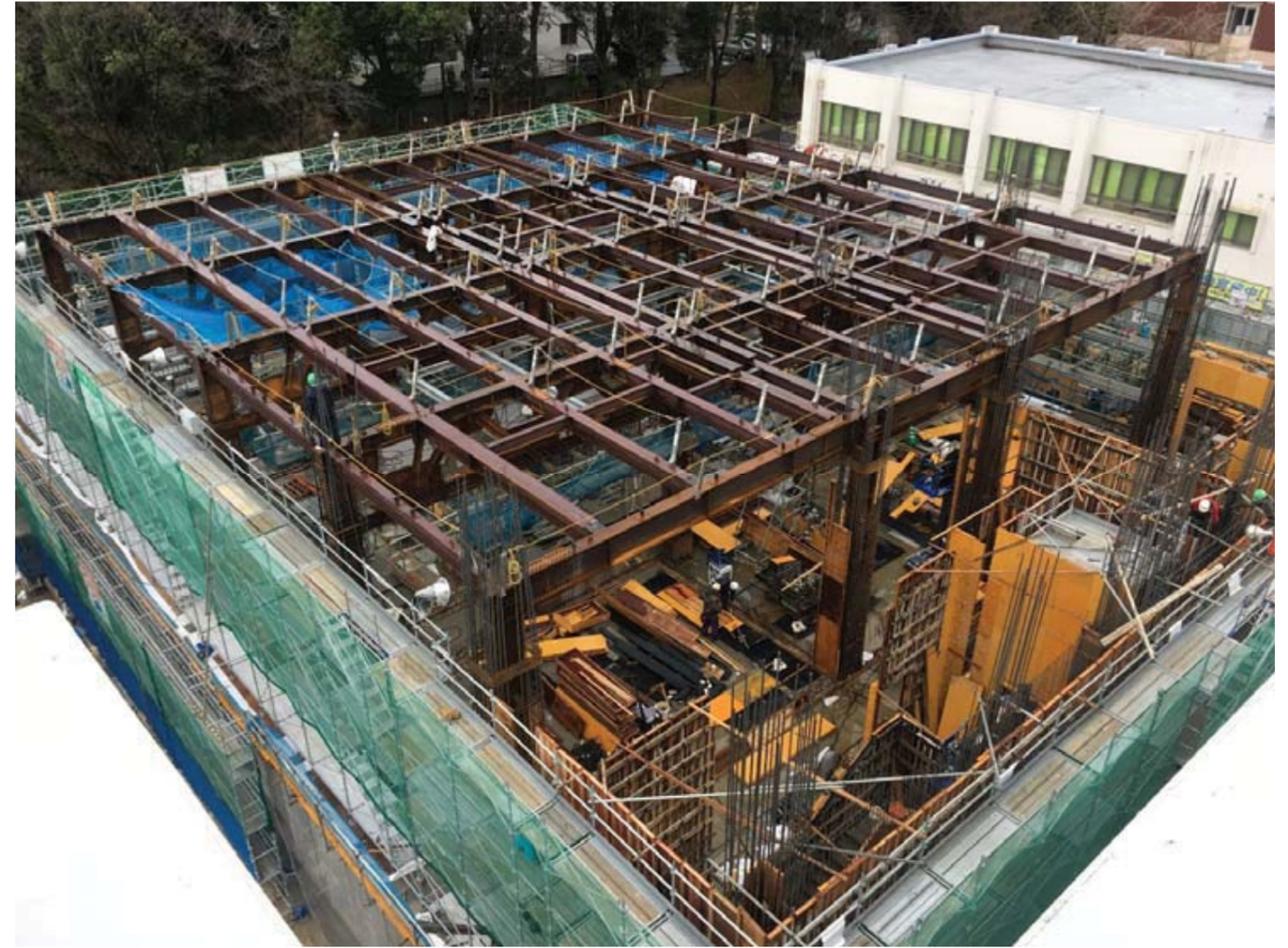
外構工事：建物の外回りの工事（フェンス設置、舗装など）を示す。

塔屋：エレベーターの機械室などで屋上に突き出した部分を示す。

長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事
進捗状況報告（2020年2月現在）



施工状況全景（1/6撮影）



施工状況全景（1/27撮影）



施工状況全景（12/27撮影）



施工状況全景（1/24撮影）

長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事
進捗状況報告（2020年2月現在）



鉄筋工事施工状況（12/24撮影）



1階床梁鉄筋組立状況（12/24撮影）



1階床スラブ鉄筋組立状況（12/25撮影）



鉄筋工事施工状況（1/11撮影）



1階柱鉄筋組立状況（1/24撮影）



1階柱鉄筋組立状況（1/24撮影）

【鉄筋工事施工状況】

長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事
進捗状況報告（2020年2月現在）



型枠工事施工状況（12/14撮影）



1階床梁型枠施工状況（12/16撮影）



よう壁型枠施工状況（12/11撮影）



1階床型枠工事施工状況（12/24撮影）



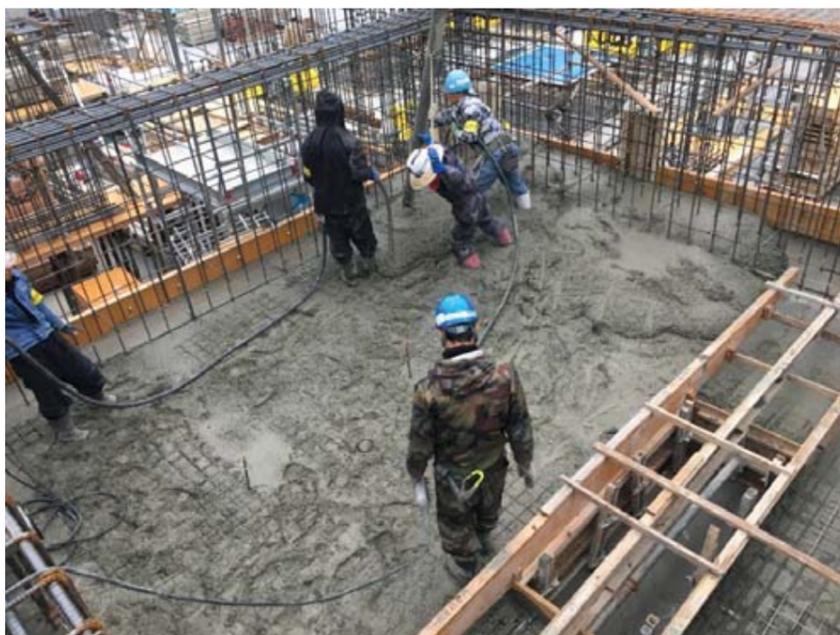
1階壁型枠施工状況（1/24撮影）



1階壁型枠施工状況（1/25撮影）

【型枠工事施工状況】

長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事
進捗状況報告（2020年2月現在）



コンクリート打設状況（12/3撮影）



コンクリート打設状況（12/28撮影）



コンクリート打設状況（1/11撮影）

【コンクリート工事施工状況】



鉄骨工事施工状況（1/16撮影）



鉄骨工事施工状況（1/24撮影）



鉄骨工事施工状況（1/24撮影）

【鉄骨工事施工状況】

「地域連絡協議会の報告会」の開催について

1. 開催日時 : 令和元年12月11日(水) 19:00~20:20
2. 開催場所 : 長崎大学グローバルヘルス総合研究棟大セミナー室(坂本キャンパス)
3. 参加者 : 19名
4. 議題 :
 - (1) BSL-4 施設の概要について
 - (2) 第28回地域連絡協議会での説明と議論について
※第28回地域連絡協議会配付資料を用いて説明
 - (3) 質疑応答
5. 質疑における主なご意見(概要)
 - ・ 自治会に入っていないので、地域連絡協議会の様子がわからないが、建設は、地域連絡協議会で住民の同意を得つつ進めているのか。
 - ・ 実験動物はどんな動物を想定しているのか。また針刺し事故とはどういうものか。
 - ・ 実験室で作業・研究される人数や時間はどのようになっているのか。研究室は各階にあるのか。
 - ・ この施設が安全ということはわかったが、テロ等に対する防衛対策はどのようになっているのか。
 - ・ テロや動物の逸走等についてのリスクアセスメントは実施しているのか。
 - ・ 軍事研究に利用されるリスクについてはどのように考えているのか。
 - ・ 外国の BSL-4 施設では、テロ等への対策についての議論等はなされているのか。
 - ・ 研究者が無断でウイルスを持ち出して研究する場合の想定はなされているのか。
 - ・ 万一の事故等の対策はどのようになっているのか。
 - ・ これだけの安全対策をする施設は、それだけリスクも大きいということ。万一の際の補償・避難等、具体的な説明が未だされていない。賛同を得ないまま工事を着工し、建物の完成後も皆さんの不安は解消されていないのではないのか。
 - ・ 万一の際の補償等について、今後勉強会などを開催してほしい。



6. 参加者アンケートの結果概要（15名の方から回収）

○説明内容はわかりやすさについて

【選択肢】

- (1) わかりやすかった (2) 難しかった (3) どちらとも言えない (4) その他

【回答結果】

- (1) わかりやすかった: 80% (2) 難しかった : 20%

○今後のこのような報告会や説明会の開催について

【選択肢】

- (1) 必要 (2) どちらかと言えば必要 (3) どちらとも言えない
(4) どちらかと言えば不要 (5) 不要

【回答結果】

- (1) 必要: 60% (2) どちらかと言えば必要: 33% (5) 不要 : 7%

(自由記述)

- ・ 写真・図での説明がわかりやすい。

○BSL-4 施設に関して知りたい情報について

【回答結果(自由記述)】

- ・ 今後の発展状況や世界における取り組みの様子が知りたい。
- ・ 簡単でよいので研究内容について紹介してもらえると、皆さんの理解も進むかと思う。例えば、ウイルスのどのような性質を解明してどのような成果を目指すのかなど。
- ・ もし事故があった場合の対応。

○その他、BSL-4 施設に関する御意見等について

【回答結果(自由記述)】

- ・ 説明を聴いて安全対策に関し、ある程度安心感を得ることができた。直近に居住しているので、今後も安心して生活できるように安全対策の徹底をお願いしたい。
- ・ 基本的には施設建設には賛成である。世界の医療の発展のために、長崎大学は頑張ってもらいたいと思う。何事にも反対はつきものであるが、説明を十分に果たせば良い。ノーベル賞を是非取ってください。
- ・ 優秀な研究者が長崎大学を目指し、全国、そして世界の研究の中心となり、さらに成果が得られることを心より期待している。
- ・ 今後、BSL-4 以上の耐性をもつ感染症が考えられると思うが、全世界での取り組みが望みです(全世界での一丸となった)。また個人的にさまざまな考えがあるが、安全・安心な心をもった人間が育ってほしい。
- ・ 活発な質疑があって、有意義な報告会でした。継続が大事。
- ・ 万一の場合の補償等について、説明の機会を作ってほしい。
- ・ 万一漏出した場合や実験動物が逸走した場合の対応方策についての想定はまだ十分でないと思った。そのような中で着工したのは拙速すぎだと思う。
- ・ 基本的な質問が多かったと思う。まだまだ周知不足なのではないでしょうか。風評的な事に不安を持っておられると思う。やはりこのような説明会をこれからも必要。

令和2年度予算（案）における長崎大学のBSL4施設を中核とする
感染症研究拠点の形成に係る経費の計上について

- 長崎大学のBSL4施設を中核とした感染症研究拠点の形成に係る経費 約43億8千万円
（うち、施設設備の整備に係る経費 約40億4千万円） （約30億5千万円）
- （内訳）
- ・ 新興・再興感染症研究基盤創生事業の内 約13億9千万円
（研究支援（研究に必要な設備の整備（約12億9千万円）含む） （約11億5千万円）
 - ・ 国立大学法人等施設整備費補助金の内 約16億5千万円
（施設の建設） （約8億3千万円）
 - ・ 国立大学法人先端研究等施設整備費補助金の内 約11億円
（附帯設備の整備） （約8億6千万円）
 - ・ 国立大学法人運営費交付金の内 約2億4千万円
（世界をリードする感染症教育研究拠点の形成に係る人件費等） （約2億1千万円）

※（）内は令和元年度予算額